

ご案内

日本雑草学会第 49 回大会「若手の会」

「若手の会」の開催を下記のように企画しております。若手と称しておりますが、特に年齢制限はございません。勉強会の内容に興味のある方、統計解析でお困りの方のご参加を大いに歓迎いたします。これまで参加されたことのない各研究機関あるいは企業の方々、学生、院生の方々もお誘い合わせ頂き、多くの皆様に参加していただきたいと思っております。特に学生、院生の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

勉強会終了後は同建物内（8F）で開催される一般公開シンポジウムへもご出席いただき、水稻直播栽培における雑草防除について一緒に考えていただければと思います（詳細は前ページ）。

また、シンポジウム終了後は、同建物内（8F）で開催される合同懇親会へもご参加いただき、さまざまな分野の方とご交流いただければと思います。その際、統計解析のお悩みや今後開催して欲しい勉強会内容など、下記若手の会世話人にお聞かせ願えると嬉しいです。

記

【勉強会】

テーマ：一般化線形モデル（GLM）で始める統計解析（再？）入門

趣旨：統計解析はあくまで実験や調査の結果を理解するための道具です。ご自身のデータを眺めて「なんとなくこんな感じ」な状態に対し、他の人にも説明できるように根拠を与えるのが統計解析です。論文投稿や学会発表では、こうした統計解析が必要となります。古くから用いられてきた分散分析や回帰分析はもとより、その拡張版とも言える「一般化線形モデル（GLM）」は、雑草学におけるさまざまな現象をよりよく理解するために大変役立つ道具です。今回は、数理生態学がご専門の大東健太郎氏に GLM について易しく概説していただいた後、雑草・生態学関連の実際のデータについて GLM を活用し、試行錯誤したお話を提供致します。

日時：平成 22 年 4 月 9 日 15:00～17:20

場所：福井市地域交流プラザ（AOSSA 6F）601B/C（大会第 1 会場）

参加費：無料

プログラム：趣旨説明 水口亜樹（農業環境技術研究所）

1. 大東健太郎（農業環境技術研究所）「線形モデルの概観」
2. 今泉智通（中央農業総合研究センター）「GLM 活用法その 1：発芽率とタネの数を解析する」
3. 下野嘉子（農業環境技術研究所）「GLM 活用法その 2：フィールドデータを解析する」

【懇親会】

日時：平成 22 年 4 月 9 日 19:40～21:00

場所：福井県民ホールリハーサル室（AOSSA 8F）※評議員会・シンポジウム参加者との合同懇親会

会費：一般 1,500 円 学生 500 円

【申し込み】

E-mail でお申し込み下さい（氏名、所属、勉強会／懇親会の出欠、メールアドレス）。

申し込み期限は、勉強会、懇親会とも、平成 22 年 3 月 10 日（水）。

申し込み先：若手の会 E-mail. zassouwakate@gmail.com（問い合わせ、連絡等も左記アドレスまで）

若手の会 世話人 水口亜樹（農業環境技術研究所）
今泉智通（中央農業総合研究センター）
下野嘉子（農業環境技術研究所）